

透析装置カプラ専用洗浄剤

カプラケア[®]

透析液清浄化をリードする

特 長

- 高い酸化力でバイオフィルムを除去し、長期間清浄状態を維持します。
- 有機酸と過酸化水素で高い除菌力を発揮します。
- 有機酸の効果で短時間で炭酸カルシウムスケールを除去します。
- 酢酸臭が無く作業が簡単です。

成 分

- 有機酸
- 過酸化水素
- 腐食防止剤

使用方法

- カプラケアを5倍希釈になるようにRO水で希釈してください。
(使用する容器は樹脂もしくはガラスを使用してください)
- カプラをRO水で軽くすすぎ洗い流してください。
- カプラを希釈したカプラケアに10～30分程度浸漬してください。
- RO水で3回以上水洗いを繰り返してください。

製品情報

- 容量 4L (2L×2本入り) ※ソフト容器使用
- pH 1.80 (原液)、2.28 (5倍希釈)
- 比重 1.03 (原液)、1.01 (5倍希釈)
- 品質保証期間 未開封、常温保存1年

炭酸 カルシウム 溶解力

- カプラケア 1.2g/200mL at 25℃
- 酢酸 1.0g/200mL at 25℃

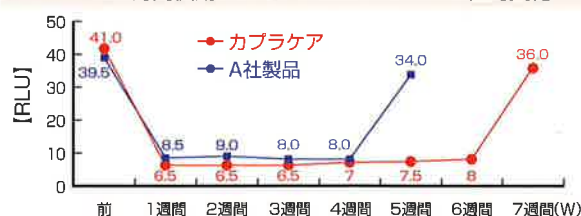


洗浄前

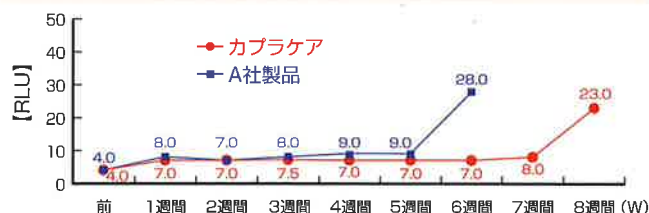
洗浄後

ATPの経時変化

6ヶ月間使用したカブラにおけるATPの経時変化



新品カブラを用いたATPの経時変化

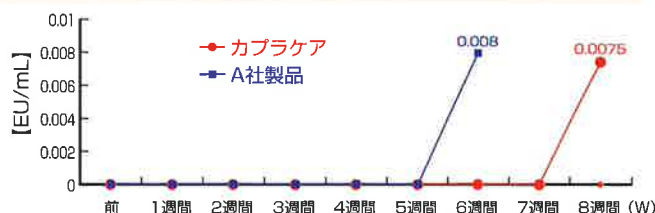


エンドキシンの経時変化

6ヶ月間使用したカブラにおけるET濃度の経時変化

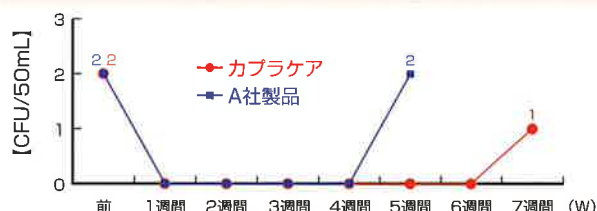


新品カブラを用いたET濃度の経時変化

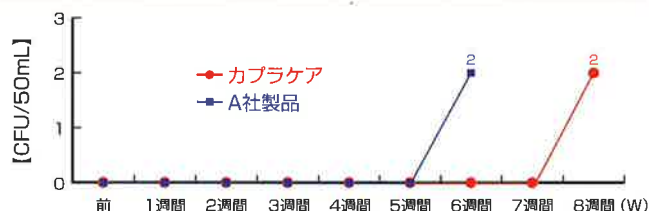


生菌数の経時変化

6ヶ月間使用したカブラにおける生菌数の経時変化

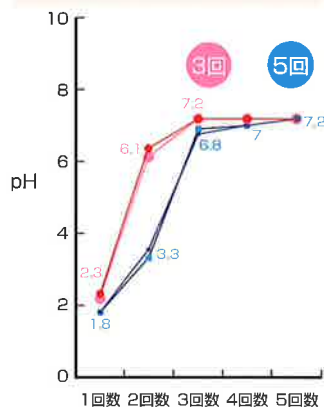


新品カブラを用いた生菌数の経時変化

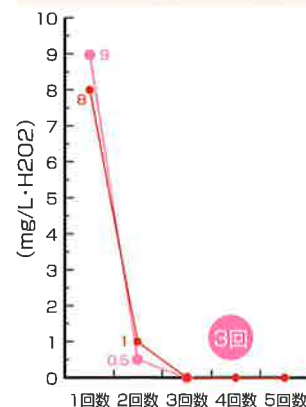


水洗回数

水洗回数



カブラケアの過酸化水素残留量



腐食試験

(40℃、14日間浸漬後の重量変化)

試験液	カブラケア	
	浸漬前 (g)	浸漬後 (g)
部材		
スライダー	12.2459	12.3239
ノズル	9.9094	9.9404
Oリング	0.4158	0.4178
ベアリング	1.0415	1.0413
スプリング	2.0755	2.0676

除菌結果

菌 株	ATCC	作用時間 (分)				
		0 (作用前)	5	10	20	30
<i>E.coli</i>	ATCC8739	9.5×10 ⁵	<10	<10	<10	<10
<i>Paeruginosa</i>	ATCC9027	8.3×10 ⁵	<10	<10	<10	<10
<i>S.aureus</i>	ATCC6538	5.3×10 ⁵	3.5×10 ⁵	2.2×10 ²	<10	<10

出展:大山会 大山クリニック白井浩一先生 第81回大阪透析研究会「新規カブラ用除菌洗浄剤カブラケアの臨床性能評価」発表データより引用

〈販売元〉

旭化成メディカル株式会社

東京都千代田区有楽町1-1-2 日比谷三井タワー 〒100-0006
TEL:03-6699-3771
http://www.asahikasei-medical.co.jp

〈製造元〉



佐々木化学株式会社

〒541-0045 大阪市中央区道修町1-5-12
TEL.06-6222-2771 (代表) FAX.06-6222-2775
http://osakasasaki.co.jp
e-mail: shumma@osakasasaki.co.jp